

令和2年定例会

予算決算常任委員会
環境生活農林水産分科会
説明資料

◎ 所管事項の調査

- 1 債権処理計画（令和元年度実績・令和2年度目標）について・・・資料1

◎ 議案の審査

- 1 令和元年度歳入歳出決算補充説明書・・・・・・・・・・資料2

令和2年10月30日

農 林 水 産 部

令和2年定例会

(所管事項の調査)

「 債権処理計画 (令和元年度実績・令和2年度目標) について 」

令和2年10月
農 林 水 産 部

令和元年度 債権処理計画（実績）

総括票	1
（非強制徴収公債権）	
旧三重県中央卸売市場施設使用料	2
旧三重県中央卸売市場電気水道料	3
鳥獣保護員報酬誤払い	4
（私債権）	
農業改良資金貸付金及び違約金	5
新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金	6
林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金	7
沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金	8

令和2年度 債権処理計画（目標）

総括票	9
（非強制徴収公債権）	
旧三重県中央卸売市場施設使用料	10
旧三重県中央卸売市場電気水道料	11
（私債権）	
農業改良資金貸付金及び違約金	12
新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金	13
林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金	14
沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金	15

様式(実績2)

令和元年度 債権処理計画(実績・総括票)

1 部局長等名	農林水産部長
2 取りまとめ担当課名	農林水産財務課

滞納債権の現状

3 令和元年度実績

債権の性格	種別	A 平成30年度実績		C 令和元年度目標 (元年度発生分を除く。)			D 実績(令和元年度末) (元年度発生分を除く。)					E 令和元年度発生 分期末残高	F 令和元年度末 B-D+E	主な債権	
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率			金額	金額			
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	目標達成率 D/C(%)	件数	件数			
3-1 強制徴収 公債権	回収対象	0円		0円	回収率		0円	回収率							
		0件		0件	回収率		0件	回収率							
	整理対象	0円		0円	整理率		0円	整理率							
		0件		0件	整理率		0件	整理率							
	計	0円	0円	0円	加理率		0円	加理率				0円	0円		
		0件	0件	0件	加理率		0件	加理率				0件	0件		
3-2 非強制徴収 公債権	回収対象	125,769円		150,000円	回収率	119.3	108,117円	回収率	86.0	72.1					
		2件		2件	回収率	100.0	1件	回収率	50.0	50.0					
	整理対象	0円		6,301円	整理率		6,301円	整理率		100.0					
		0件		1件	整理率		1件	整理率		100.0					
	計	125,769円	5,208,894円	156,301円	加理率	3.0	114,418円	加理率	2.2	91.0	73.2	0円	5,094,476円		
		2件	45件	3件	加理率	6.7	2件	加理率	4.4	100.0	66.7	0件	43件		
3-3 私債権	回収対象	2,243,736円		4,209,015円	回収率	187.6	3,018,678円	回収率	134.5	71.7					
		1件		2件	回収率	200.0	5件	回収率	500.0	250.0					
	整理対象	5,539,534円		0円	整理率	0.0	0円	整理率		0.0					
		2件		0件	整理率	0.0	0件	整理率		0.0					
	計	7,783,270円	78,825,364円	4,209,015円	加理率	5.3	3,018,678円	加理率	3.8	38.8	71.7	0円	75,806,686円		
		3件	41件	2件	加理率	4.9	5件	加理率	12.2	166.7	250.0	0件	36件		
合計	回収対象	2,369,505円		4,359,015円	回収率	184.0	3,126,795円	回収率	132.0	71.7					
		3件		4件	回収率	133.3	6件	回収率	200.0	150.0					
	整理対象	5,539,534円		6,301円	整理率	0.1	6,301円	整理率		0.1	100.0				
		2件		1件	整理率	50.0	1件	整理率		50.0	100.0				
	計	7,909,039円	84,034,258円	4,365,316円	加理率	5.2	3,133,096円	加理率	3.7	39.6	71.8	0円	80,901,162円		
		5件	86件	5件	加理率	5.8	7件	加理率	8.1	140.0	140.0	0件	79件		

様式(実績1)

令和元年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	旧三重県中央卸売市場施設使用料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用のための施設使用料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第1項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第86条
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	農産物安全・流通課

7 取組方針	債務者はいずれも資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での督促により回収に取り組みます。
8 取組成果	毎月の納付状況を確認しながら電話による督促を継続して行い、少額返納による回収につめた結果、108,117円を回収しました。

滞納債権の現状

9 令和元年度実績

債権の性格	種別	A 平成30年度実績	B 当初(平成30年度末)	C 令和元年度目標(元年度発生分を除く。)			D 実績(令和元年度末)(元年度発生分を除く。)				E 令和元年度発生分期末残高	F 令和元年度末B-D+E	
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額	
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数	
9-2	回収対象	115,769 円		135,000 円	回収率	116.6	108,117 円	回収率	93.4	80.1			
		2 件		2 件	回収率	100.0	1 件	回収率	50.0	50.0			
非強制徴収公債権	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率					
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率					
	計	115,769 円	4,225,280 円	135,000 円	処理率	3.2	108,117 円	処理率	2.6	93.4	80.1	0 円	4,117,163 円
		2 件	33 件	2 件	処理率	6.1	100.0	1 件	処理率	3.0	50.0	50.0	0 件

様式(実績1)

令和元年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	旧三重県中央卸売市場電気水道料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用のための電気水道料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第1項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第86条
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	農産物安全・流通課

7 取組方針	債務者は資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での督促により回収に取り組みます。
8 取組成果	毎月の納付状況を確認しながら電話による督促を継続して行いましたが、回収には至りませんでした。

滞納債権の現状

9 令和元年度実績

債権の性格	種別	A 平成30年度実績	B 当初(平成30年度末)	C 令和元年度目標(元年度発生分を除く。)			D 実績(令和元年度末)(元年度発生分を除く。)				E 令和元年度発生分期末残高	F 令和元年度末 B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-2 非強制徴収公債権	回収対象	10,000 円		15,000 円	回収率		150.0	0 円	回収率		0.0	0.0		
		0 件		0 件	回収率			0 件	回収率					
	整理対象	0 円		0 円	整理率			0 円	整理率					
		0 件		0 件	整理率			0 件	整理率					
	計	10,000 円	977,313 円	15,000 円	回収率	1.5	150.0	0 円	回収率	0.0	0.0	0.0	0 円	977,313 円
		0 件	11 件	0 件	回収率	0.0		0 件	回収率	0.0			0 件	11 件

様式(実績1)

令和元年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	鳥獣保護員報酬誤払い
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	鳥獣保護員報酬誤払い
4 滞納となった要因等	鳥獣保護員の活動実績がないのに、誤って報酬を振り込んでしまった。相手方はすでに死亡しており、親族は財産放棄をしているため、返納手続きができないままとなっている。
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	獣害対策課

7 取組方針	平成31年4月21日をもって時効が成立するため、不納欠損処分の手続きを行います。
8 取組成果	時効成立により不納欠損処分を行いました。

滞納債権の現状

9 令和元年度実績

債権の性格	種別	A 平成30年度実績		B 当初(平成30年度末)		C 令和元年度目標(元年度発生分を除く。)			D 実績(令和元年度末)(元年度発生分を除く。)				E 令和元年度発生分期末残高	F 令和元年度末B-D+E
		処理額	未済額	処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-2 非強制徴収公債権	回収対象	0円	/	0円	回収率			0円	回収率				/	/
		0件	/	0件	回収率			0件	回収率				/	/
	整理対象	0円	/	6,301円	整理率			6,301円	整理率			100.0	/	/
		0件	/	1件	整理率			1件	整理率			100.0	/	/
	計	0円	6,301円	6,301円	処理率	100.0		6,301円	処理率	100.0		100.0	0円	0円
		0件	1件	1件	処理率	100.0		1件	処理率	100.0		100.0	0件	0件

様式(実績1)

令和元年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	農業改良資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている農業者への貸付に関する未収債権 関係法令:農業改良資金助成法、三重県農業改良資金貸付規則、三重県農業改良資金実施要綱、三重県農業改良資金事務取扱要領
4 滞納となった要因等	農業経営の悪化により未収金が発生したため。
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、債務者の所得の状況と資産の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
8 取組成果	徴収強化月間を中心に、訪問、電話等による督促を行った結果、1,539,000円を回収しました。

滞納債権の現状

9 令和元年度実績

債権の性格	種別	A 平成30年度実績		B 当初(平成30年度末)		C 令和元年度目標(元年度発生分を除く。)			D 実績(令和元年度末)(元年度発生分を除く。)				E 令和元年度発生分期末残高	F 令和元年度末B-D+E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率	処理額	回収率・整理率	目標達成率	金額	金額	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-3 私債権	回収対象	1,537,000円		1,888,000円	回収率	122.8	1,539,000円	回収率	100.1	81.5				
		0件		0件	回収率		0件	回収率						
	整理対象	0円		0円	整理率		0円	整理率						
		0件		0件	整理率		0件	整理率						
	計	1,537,000円	40,418,569円	1,888,000円	回収率	4.7	122.8	1,539,000円	回収率	3.8	100.1	81.5	0円	38,879,569円
		0件	17件	0件	回収率	0.0		0件	回収率	0.0			0件	17件

様式(実績1)

令和元年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	就農に向けて、県が認める研修機関等において研修を行う者に対して交付する補助金(農業次世代人材投資事業(準備型)(旧青年就農給付金))
4 滞納となった要因等	・県による督促にもかかわらず、債務者に返還する意志が乏しく、一向に返還に応じようとしなかったため。 ・多重債務により、裁判所から個人民事再生計画の認定を受けたため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	債務者の資力状況の適切な把握に努め、訪問や電話等による督促を行います。 裁判所の認定を受けた再生計画に基づく弁済が計画どおり実施されることを確認し、遅延が発生する場合には、電話や書面等による督促を行います。
8 取組成果	債務者に対して債権を回収するため、住所地を確認し、訪問しました。 債務者等への督促、交渉を行った結果、41,750円を回収しました。

滞納債権の現状

9 令和元年度実績

債権の性格	種別	A 平成30年度実績	B 当初(平成30年度末)	C 令和元年度目標(元年度発生分を除く。)			D 実績(令和元年度末)(元年度発生分を除く。)				E 令和元年度発生分期末残高	F 令和元年度末 B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-3 私債権	回収対象	40,750 円	/	1,566,737 円	回収率	3,844.8	41,750 円	回収率	102.5	2.7	/	/		
		0 件	/	1 件	回収率		0 件	回収率	0.0		/	/		
	整理対象	0 円	/	0 円	整理率		0 円	整理率			/	/		
		0 件	/	0 件	整理率		0 件	整理率			/	/		
	計	40,750 円	2,749,237 円	1,566,737 円	回収率	57.0	3,844.8	41,750 円	回収率	1.5	102.5	2.7	0 円	2,707,487 円
		0 件	2 件	1 件	回収率	50.0		0 件	回収率	0.0		0.0	0 件	2 件

様式(実績1)

令和元年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	林業・木材産業改善資金助成法に規定する事業計画を認定された林業・木材産業業者に対して、県が行う設備導入等の資金の貸付(三重県林業・木材産業改善資金貸付規則)
4 滞納となった要因等	林業・木材産業の不振や材価の低迷による林業経営等の悪化
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	森林・林業経営課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
8 取組成果	長期の延滞先に対して、書面・電話・訪問等による督促を行った結果、16,278円を回収しました。また、債務者死亡により、相続人を調査し請求した結果1,049,650円を回収しました。

滞納債権の現状

9 令和元年度実績

債権の性格	種別	A 平成30年度実績	B 当初(平成30年度末)	C 令和元年度目標(元年度発生分を除く。)			D 実績(令和元年度末)(元年度発生分を除く。)				E 令和元年度発生分期末残高	F 令和元年度末B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-3 私債権	回収対象	40,000円		106,278円	回収率	265.7	1,065,928円	回収率	2,664.8	1,003.0				
		1件		1件	回収率	100.0	5件	回収率	500.0	500.0				
	整理対象	5,539,534円		0円	整理率	0.0	0円	整理率	0.0					
		2件		0件	整理率	0.0	0件	整理率	0.0					
	計	5,579,534円	9,660,817円	106,278円	処理率	1.1	1.9	1,065,928円	処理率	11.0	19.1	1,003.0	0円	8,594,889円
		3件	8件	1件	処理率	12.5	33.3	5件	処理率	62.5	166.7	500.0	0件	3件

様式(実績1)

令和元年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている沿岸漁業者への貸付に関する未収債務(沿岸漁業改善資金助成法、沿岸漁業改善資金助成法施行令、三重県沿岸漁業改善資金貸付規則、三重県沿岸漁業改善資金事務取扱要綱)
4 滞納となった要因等	沿岸漁業改善資金貸付金では、水揚げ不振や魚価の低迷等による漁業経営の悪化から未収金が発生しており、その延滞期間は長期化しています。
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	水産振興課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
8 取組成果	徴収強化月間を中心に、訪問・電話等による督促を行った結果、372,000円を回収しました。

滞納債権の現状

9 令和元年度実績

債権の性格	種別	A 平成30年度実績	B 当初(平成30年度末)	C 令和元年度目標(元年度発生分を除く。)			D 実績(令和元年度末)(元年度発生分を除く。)				E 令和元年度発生分期末残高	F 令和元年度末B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
私債権	回収対象	625,986 円		648,000 円	回収率	103.5	372,000 円	回収率	59.4	57.4				
		0 件		0 件	回収率		0 件	回収率						
	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率						
	計	625,986 円	25,996,741 円	648,000 円	処理率	2.5	103.5	372,000 円	処理率	1.4	59.4	57.4	0 円	25,624,741 円
		0 件	14 件	0 件	処理率	0.0		0 件	処理率	0.0			0 件	14 件

様式(目標2)

令和2年度 債権処理計画(目標・総括票)

1 部局長等名	農林水産部長
2 取りまとめ担当課名	農林水産財務課

滞納債権の現状

3 令和2年度目標

債権の性格	種別	A 令和元年度末		B 令和2年度目標 (令和2年度発生分を除く。)			C 令和2年度当初に存在する債権にかかる令和元年度処理額 (令和元年度発生分を除く。)		主な債権	
		未済額		処理額		回収率・整理率		処理額		
		未済件数		処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
3-1 強制徴収 公債権	回収		0 円	0 円	回収率		0 円	0 件		
				0 件	回収率		0 件	0 件		
	整理		0 円	0 円	整理率		0 円	0 件		
				0 件	整理率		0 件	0 件		
計		0 円	0 円	処理率		0 円	0 件			
		0 件	0 件	処理率		0 件	0 件			
3-2 非強制徴収 公債権	回収		186,000 円	186,000 円	回収率	172.0	108,117 円	1 件	旧三重県中央卸売市場電気水道料 旧三重県中央卸売市場施設使用料	
				2 件	回収率	200.0	1 件	1 件		
	整理		0 円	0 円	整理率		0 円	0 件		
			0 件	0 件	整理率		0 件	0 件		
計		5,094,476 円	186,000 円	処理率	3.7	108,117 円	1 件			
		43 件	2 件	処理率	4.7	200.0	1 件			
3-3 私債権	回収		3,594,987 円	3,594,987 円	回収率	119.1	3,018,678 円	5 件	農業改良資金貸付金及び違約金 新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び返還金 林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金 沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金	
				3 件	回収率	60.0	5 件	5 件		
	整理		0 円	0 円	整理率		0 円	0 件		
			0 件	0 件	整理率		0 件	0 件		
計		75,806,686 円	3,594,987 円	処理率	4.7	3,018,678 円	5 件			
		36 件	3 件	処理率	8.3	60.0	5 件			
合計	回収		3,780,987 円	3,780,987 円	回収率	120.9	3,126,795 円	6 件		
				5 件	回収率	83.3	6 件	6 件		
	整理		0 円	0 円	整理率		0 円	0 件		
			0 件	0 件	整理率		0 件	0 件		
計		80,901,162 円	3,780,987 円	処理率	4.7	3,126,795 円	6 件			
		79 件	5 件	処理率	6.3	83.3	6 件			

※ 前年度に完済した債権は、現年度の債権処理計画(目標)を作成しないことから、C欄に含まれません。
完済した債権を含む前年度の債権処理実績は、別冊「債権処理計画(実績)」でまとめています。

様式(目標1)

令和2年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	旧三重県中央卸売市場施設使用料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用のための施設使用料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第1項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第86条
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	農産物安全・流通課

7 取組方針	債務者はいずれも資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での督促により回収に取り組みます。
--------	--

滞納債権の現状

8 令和2年度目標

債権の性格	種別	A 令和元年度末		B 令和2年度目標 (令和2年度発生分を除く。)			C 令和2年度当初に存在する債権にかかる令和元年度処理額 (令和元年度発生分を除く。)		備考
		未済額	未済件数	処理額	回収率・整理率	処理額	処理件数		
					全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)			
非強制徴収公債権	回収			171,000 円	回収率	158.2	108,117 円		
				2 件	回収率	200.0	1 件		
	整理			0 円	整理率		0 円		
				0 件	整理率		0 件		
	計		4,117,163 円		171,000 円	処理率	4.2	108,117 円	
			32 件		2 件	処理率	6.3	1 件	

様式(目標1)

令和2年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	農業改良資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている農業者への貸付に関する未収債権 関係法令: 農業改良資金助成法、三重県農業改良資金貸付規則、三重県 農業改良資金実施要綱、三重県農業改良資金事務取扱要領
4 滞納となった要因等	農業経営の悪化により未収金が発生したため。
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、債務者の所得の状況と資産の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
--------	---

滞納債権の現状

8 令和2年度目標

債権の性格	種別	A 令和元年度末		B 令和2年度目標 (令和2年度発生分を除く。)			C 令和2年度当初に存在する債権にかかる令和元年度処理額 (令和元年度発生分を除く。)		備考
		未済額	未済件数	処理額	回収率・整理率	処理額	処理件数		
					全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)			
8-3 私債権	回収			1,429,000 円	回収率	92.9	1,539,000 円		
				2 件	回収率		0 件		
	整理			0 円	整理率		0 円		
				0 件	整理率		0 件		
	計		38,879,569 円		1,429,000 円	処理率	3.7	1,539,000 円	
			17 件		2 件	処理率	11.8	0 件	

様式(目標1)

令和2年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	就農に向けて、県が認める研修機関等において研修を行う者に対して交付する補助金(農業次世代人材投資事業(準備型)(旧青年就農給付金))
4 滞納となった要因等	・県による督促にもかかわらず、債務者に返還する意志が乏しく、一向に返還に応じようとしなかったため。 ・多重債務により、裁判所から個人民事再生計画の認定を受けたため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	債権者の資力状況の適切な把握に努め、訪問や電話等による督促を行います。 裁判所の認定を受けた再生計画に基づく弁済が計画どおり実施されることを確認し、遅延が発生する場合は、電話や書面等による督促を行います。
--------	---

滞納債権の現状

8 令和2年度目標

債権の性格	種別	A 令和元年度末		B 令和2年度目標 (令和2年度発生分を除く。)			C 令和2年度当初に存在する債権にかかる令和元年度処理額 (令和元年度発生分を除く。)		備考
		未済額		処理額		回収率・整理率		処理額	
		未済件数		処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数	
私債権	回収	/		1,579,987 円	回収率		3,784.4	41,750 円	
		/		1 件	回収率			0 件	
	整理	/		0 円	整理率			0 円	
		/		0 件	整理率			0 件	
	計	2,707,487 円		1,579,987 円	処理率	58.4	3,784.4	41,750 円	
		2 件		1 件	処理率	50.0		0 件	

様式(目標1)

令和2年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	林業・木材産業改善資金助成法に規定する事業計画を認定された林業・木材産業業者に対して、県が行う設備導入等の資金の貸付(三重県林業・木材産業改善資金貸付規則)
4 滞納となった要因等	林業・木材産業の不振や材価の低迷による林業経営等の悪化
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	森林・林業経営課

7 取組 方針	長期の延滞先に対しては、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
---------------	--

滞納債権の現状

8. 令和2年度目標

債権の性格	種別	A 令和元年度末		B 令和2年度目標 (令和2年度発生分を除く。)			C 令和2年度当初に存在する債権にかかる令和元年度処理額 (令和元年度発生分を除く。)		備考	
		未済額		処理額	回収率・整理率		処理額			
		未済件数		処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数			
8-3 私債権	回収			70,000 円	回収率		6.6	1,065,928 円		
				0 件	回収率		0.0	5 件		
	整理			0 円	整理率			0 円		
				0 件	整理率			0 件		
	計		8,594,889 円		70,000 円	処理率	0.8	6.6	1,065,928 円	
			3 件		0 件	処理率	0.0	0.0	5 件	

様式(目標1)

令和2年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている沿岸漁業者への貸付に関する未収債務(沿岸漁業改善資金助成法、沿岸漁業改善資金助成法施行令、三重県沿岸漁業改善資金貸付規則、三重県沿岸漁業改善資金事務取扱要綱)
4 滞納となった要因等	沿岸漁業改善資金貸付金では、水揚の不振や魚価の低迷等による漁業経営の悪化から未収金が発生しており、その延滞期間は長期化しています。
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	水産振興課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
--------	--

滞納債権の現状

8 令和2年度目標

債権の性格	種別	A 令和元年度末		B 令和2年度目標 (令和2年度発生分を除く。)			C 令和2年度当初に存在する債権にかかる令和元年度処理額 (令和元年度発生分を除く。)		備考	
		未済額		処理額		回収率・整理率		処理額		
		未済件数		処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-3 私債権	回収	/		516,000 円	回収率		138.7	372,000 円		
		/		0 件	回収率			0 件		
	整理	/		0 円	整理率			0 円		
		/		0 件	整理率			0 件		
	計	25,624,741 円		516,000 円	処理率		138.7	372,000 円		
		14 件		0 件	処理率	0.0		0 件		

資料 2

令和元年度

歳入歳出決算補充説明書

令和 2 年 10 月

農林水産部

農林水産部の所管する令和元年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「令和元年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額	371億	446万	100円
調定額	258億	3,302万	3,094円
収入済額	258億	3,030万	9,306円
不納欠損額			6,301円
収入未済額		270万	7,487円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第1項 分担金

第1目 農林水産業費分担金（40頁）

予算現額	4億	7,739万	1,080円
調定額	4億	3,940万	4,114円
収入済額	4億	3,940万	4,114円

これは、主として公共事業の地元分担金であります。

なお、予算現額に対して、3,798万6,966円の減収となりましたが、これは主として、

県営かんがい排水事業費地元分担金 ▲3,536万 3,081円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費地元分担金	198,266,919円
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	154,518,483円

第2項 負担金

第3目 農林水産業費負担金 (42頁)

予算現額 16億 2,598万 19円

調定額 10億 6,623万 6,105円

収入済額 10億 6,623万 6,105円

これは、主として公共事業の市町負担金であります。

なお、予算現額に対して、5億 5,974万 3,914円の減収となりましたが、これは主として、

県営かんがい排水事業費負担金 ▲1億 634万 909円

経営体育成基盤整備事業費負担金 ▲2億 1,297万 7,074円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	232,457,457円
県営ため池等整備事業費負担金	141,599,480円
経営体育成基盤整備事業費負担金	364,490,819円

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第5目 農林水産使用料 (50頁)

予算現額	1,082万7,000円
調定額	1,087万7,494円
収入済額	1,087万7,494円

これは、農業大学校授業料、漁港施設使用料等の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
農業大学校授業料	5,294,000円
漁港施設使用料	2,415,961円
建物使用料	1,974,011円

第2項 手数料

第5目 農林水産手数料 (60頁)

予算現額	7,725万円
調定額	7,978万3,490円
収入済額	7,978万3,490円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、漁船登録手数料等の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	42,539,470円
漁船登録手数料	16,478,700円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第5目 農林水産業費負担金 (72頁)

予算現額	81億6,140万8,150円
------	-----------------

調定額 47億 7,738万 1,805円

収入済額 47億 7,738万 1,805円

これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に対し、33億 8,402万 6,345円の減収となりましたが、これは主として、

県営かんがい排水事業費負担金 ▲ 6億 529万 3,000円

経営体育成基盤整備事業費負担金 ▲ 8億 8,323万 3,845円

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費負担金

▲ 5億 4,295万 2,900円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	735,884,500円
県営ため池等整備事業費負担金	868,739,950円
経営体育成基盤整備事業費負担金	1,714,831,655円

第8目 災害復旧費負担金 (76頁)のうち、当部関係は、

予算現額 8億 6,799万 1,000円

調定額 5億 4,693万 9,000円

収入済額 5億 4,693万 9,000円

これは、林道災害復旧事業等に係るものであります。

なお、予算現額に対し、3億 2,105万 2,000円の減収となりましたが、これは主として、

団体営災害耕地復旧事業費負担金 ▲1億 3,318万 7,000円

林道災害復旧費負担金 ▲ 9,689万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
団体営災害耕地復旧事業費負担金	199,841,000円
林道災害復旧費負担金	213,346,000円

第2項 国庫補助金

第5目 農林水産業費補助金（88頁）のうち、当部関係は、

予算現額 99億 2,404万 6,435円

調定額 76億 795万 5,102円

収入済額 76億 795万 5,102円

これは、農林水産業の事業実施に係る国庫補助金であります。

なお、予算現額に対し、23億 1,609万 1,333円の減収となりましたが、これは主として、

農山漁村地域整備交付金 ▲7億 6,492万 1,845円

治山事業費補助金 ▲3億 7,169万 8,887円

水産物供給基盤整備事業費補助金 ▲2億 2,261万 9,000円

水産資源環境整備事業費補助金 ▲2億 4,536万 3,000円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
農山漁村地域整備交付金	980,838,905円
強い農業づくり交付金	938,039,000円
多面的機能支払交付金	721,557,000円

第3項 委託金

第5目 農林水産業費委託金（108頁）

予算現額	910 万 3,000 円
調定額	901 万 2,702 円
収入済額	901 万 2,702 円

これは、保安林整備管理事業等に係る委託金の収入であります。
収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
保安林整備事業費委託金	7,678,702 円

第 10 款 財産収入

第 1 項 財産運用収入

第 2 目 利子及び配当金 (116 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	42 万 1,000 円
調定額	41 万 5,784 円
収入済額	41 万 5,784 円

これは、中山間ふるさと・水と土保全基金等の利子収入であります。

第 3 目 特許権等運用収入 (116 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	582 万 9,000 円
調定額	645 万 7,538 円
収入済額	645 万 7,538 円

これは特許権の実施許諾に伴う収入であります。

第2項 財産売払収入

第2目 物品売払収入（116頁）のうち、当部関係は、

予算現額 5,576万8,000円

調定額 5,904万1,932円

収入済額 5,904万1,932円

これは、畜産関係の試験研究に係る牛、豚等の売払収入等であり
ます。

第3目 生産物売払収入（116頁）のうち、当部関係は、

予算現額 8,765万円

調定額 8,712万4,590円

収入済額 8,712万4,590円

これは、生産種苗や農業試験・畜産関係等に係る野菜、生乳等の
売払収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
農業試験関係生産物売払収入	34,455,891円
畜産関係生産物売払収入	31,385,661円
生産種苗売払収入	21,023,612円

第11款 寄附金

第1項 寄附金

第13目 農林水産業費寄附金（122頁）

予算現額 848万7,000円

調定額 848万7,000円

収入済額 848万 7,000円

これは、三重県栽培漁業センターの整備に対する寄附金であります。

第12款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金（124頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1億	956万 7,000円
調定額	1億	956万 6,415円
収入済額	1億	956万 6,415円

これは、林業改善資金貸付事業特別会計等からの繰入金であります。

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金（124頁）のうち、当部関係は、

予算現額	22億	1,328万円
調定額	17億	6,624万 5,715円
収入済額	17億	6,624万 5,715円

これは、みえ森と緑の県民税基金等からの繰入金であります。

なお、予算現額に対し、4億 4,703万 4,285円の減収となりましたが、これは主として事業実績の減に伴い財政調整基金繰入金等からの繰入金が減となったものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (細節)	収 入 済 額
財政調整基金繰入金	344,711,122円
みえ森と緑の県民税基金繰入金	1,078,277,169円

第 13 款 繰越金

第 1 項 繰越金

第 1 目 繰越金 (126 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	4 億 3,894 万 4,416 円
調定額	4 億 3,894 万 4,416 円
収入済額	4 億 3,894 万 4,416 円

これは、前年度からの事業の繰越に伴う繰越金であります。

第 14 款 諸収入

第 4 項 貸付金元利収入 (128 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	2 億 503 万 3,000 円
調定額	2 億 503 万 3,631 円
収入済額	2 億 503 万 3,631 円

これは、森林整備加速化・林業再生基金事業貸付金等に係る元利収入等であります。

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目 (目)	収 入 済 額
森林育成促進資金貸付金元利収入	95,000,000円
森林整備加速化・林業再生基金事業貸付金元利収入	100,000,000円
就農支援資金貸付金返還金収入	10,033,631円

第5項 受託事業収入

第4目 農林水産関係受託事業収入（134頁）

予算現額	14億 389万円
調定額	10億 8,693万 9,552円
収入済額	10億 8,693万 9,552円

これは、競争的研究プロジェクト受託事業、漁港海岸保全受託事業等に係る収入であります。

なお、予算現額に対し、3億 1,695万 448円の減収となりましたが、これは、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目（節）	収 入 済 額
競争的研究プロジェクト受託事業収入	156,081,933円
漁港海岸保全受託事業収入	874,385,000円

第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入（138頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1億 3,818万 9,000円
調定額	1億 1,615万 4,562円
収入済額	1億 1,615万 4,562円

であります。

第8項 雑入

第2目 雑入（138頁）のうち、当部関係は、

予算現額	7,142万 4,000円
調定額	6,716万 1,430円

収入済額 6,716万 1,430円

これは、主として県営経営体育成基盤整備事業に係る換地清算金等の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (細節)	収 入 済 額
雑入	25,901,512円
換地清算金	24,680,571円

第3目 過年度収入(142頁)のうち、当部関係は、

予算現額 0円

調定額 275万 5,538円

収入済額 4万 1,750円

不納欠損額 6,301円

収入未済額 270万 7,487円

収入済額は、新規就農者総合支援事業費補助金返還金であります。

不納欠損額は、鳥獣保護員報酬誤払いによるもので、三重県会計規則等に基づき不納欠損を行ったものです。

収入未済額は、新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金です。

第5目 弁償金(142頁)のうち、当部関係は、

予算現額 98万 1,000円

調定額 110万 4,479円

収入済額 110万 4,479円

これは、交通事故に伴う弁償金で、収入済額は、公用車の修繕費

用を事故の相手方から受け入れたものであります。

第6目 違約金及び延納利息（142頁）のうち、当部関係は、

予算現額	0円
調定額	700円
収入済額	700円

これは、履行遅延に伴う違約金であります。

第15款 県債

第1項 県債

第4目 農林水産債（152頁）

予算現額	110億 5,000万円
調定額	72億 5,400万円
収入済額	72億 5,400万円

これは、県単治山事業費等の公共事業等への充当であります。

なお、予算現額に対して、37億9,600万円の減収となりましたが、

これは主として、

治山事業費充当	▲4億 5,200万円
県単治山事業費充当	▲8億 1,700万円
経営体育成基盤整備事業費充当	▲4億 6,700万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
治山事業費充当	859,000,000円
県単治山事業費充当	1,475,000,000円
経営体育成基盤整備事業費充当	867,000,000円
国営等関連対策事業費充当	744,000,000円

第9目 災害復旧債（166頁）のうち、当部関係は、

予算現額 1億6,100万円

調定額 8,600万円

収入済額 8,600万円

これは、平成30年県営漁港施設等災害復旧事業費等への充当であります。

なお、予算現額に対して、7,500万円の減収となりましたが、これは主として、

平成29年治山施設災害復旧事業費充当 ▲2,800万円

自然公園等施設災害復旧事業費充当 ▲2,800万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

以上が歳入の概要であります。

【一般会計の歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額	482億 9,585万 1,100円
支出済額	363億 194万 6,596円
繰越額	108億 7,014万 9,231円
不用額	11億 2,375万 5,273円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第6款 農林水産業費（310頁）は、

予算現額	472億 3,642万 4,100円
支出済額	356億 5,158万 8,596円
繰越額	106億 4,292万 5,231円
不用額	9億 4,191万 273円

繰越額の主なものは、

高度水利機能確保基盤整備事業費	16億 2,135万 2,000円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	10億 1,593万 3,000円
治山事業費	8億 7,331万 5,000円

などであり、主な理由としましては、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかつたことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整、荒天等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農業費 (310頁)

予算現額 111億 6,459万円
支出済額 109億 9,141万 47円
繰越額 1,022万 3,000円
不用額 1億 6,295万 6,953円

繰越額は、

獣害につよい地域づくり推進事業費 1,022万 3,000円

であり、事業執行に伴う協議・調整等に不測の日数を要したことにより、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業費精査等による執行残であります。

以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農業総務費 (310頁)

予算現額 80億 8,609万 7,000円
支出済額 80億 2,409万 2,526円
不用額 6,200万 4,474円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農政総務費 (人件費)	79億3,214万7,511円	農林水関係職員分
農政総務費 (一般管理事業費他)	7,749万5,005円	消耗品、備品購入 他

第2目 農林水産振興費 (312 頁)

予算現額	1,462万 2,000円
支出額	1,306万 6,908円
不用額	155万 5,092円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
東京オリ・パラを契機としたみえの食材イノベーション事業費	361万8,221円	東京オリ・パラの食材供給を担うケータリング事業者やメディア等へのプロモーションの一環として、産地視察・試食商談会を開催し、県産農林水産品のPRを通じて、東京2020大会に関する様々な場面で県産農林水産物の活用を促進するために要した経費。
地産地消の絆と地域内流通支援事業費	275万5,936円	県民が食に関する適切な判断力を養い、生涯にわたって健全な食生活を実現することで、心身の健康の増進と豊かな人間形成に資するために多様な主体と連携のうえ、検討会の開催や啓発イベント、情報発信などに取り組み、家庭、学校、地域等のさまざまな場面における食育を推進するために要した経費。

第3目 農業改良普及費 (312 頁)

予算現額	4,439万 9,000円
支出済額	4,258万 8,822円
不用額	181万 178円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業経営体育成普及事業費	4,258万8,822円	経営体育成等の効率的な普及活動の実施に要した経費。

第4目 農業振興費 (314頁)

予算現額 2,910万2,000円

支出済額 2,601万5,080円

不用額 308万6,920円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
みえフードイノベーション総合推進事業費	1,874万9,210円	農林水産資源を活用して、生産者、食品産業事業者、ものづくり企業等の多様な業種や、大学、研究機関、金融機関、市町、及び県など産学官のさまざまな主体の知恵や技術を結集し融合することにより、地域がかかえる課題を解決し、新たな商品やサービスを革新的に生み出す仕組みづくりの推進に要した経費。
農業のスマート化促進事業費	443万6,480円	スマート農業の推進に向け、農業者や農業団体の取組機運の醸成を図るとともに、伊賀米及び伊勢茶の産地において、生産性の向上や技術取得の円滑化につなげることを目的にICT等を活用して熟練生産技術を見える化する取組を進めるために要した経費。

第5目 農林漁業担い手対策費 (316頁)

予算現額	2億 6,105万 3,000円
支出済額	2億 5,304万 4円
不用額	801万 2,996円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
新規就農者総合支援事業費	1億8,046万 48円	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、国の農業次世代人材投資事業を活用した、就農に向けた研修を受ける新規就農希望者への農業次世代人材投資資金(準備型)の交付、及び経営が不安定な就農初期段階における新規就農者への農業次世代人材投資資金(経営開始型)の交付に要した経費。
農業研修教育支援事業費	4,950万3,329円	農業大学校の機能充実を図り、高度な技術及び経営の実践的な教育並びに同校の県民へのPR(開放講座等)に要した経費。

第6目 農作物対策費 (318頁)

予算現額	17億 2,134万 9,000円
支出済額	17億 294万 751円
不用額	1,840万 8,249円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農産物の生産振興事業費	15億6,396万1,540円	米・麦・大豆の生産性及び品質向上、園芸特産物の生産振興、「産地パワーアップ計画」に基づいた収益性の向上に資する生産体系への転換に係る総合的支援などに要した経費。
卸売市場流通対策事業費	1億2,991万9,550円	卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、地方卸売市場等の指導・監督を行うとともに、三重県地方卸売市場の適正な運営を図るための特別会計への財源繰出に要した経費。

第7目 農水金融対策費 (318頁)

予算現額 5,910万 8,000円

支出済額 5,553万 7,671円

不用額 357万 329円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業経営近代化資金融通事業費	5,431万8,671円	農業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。

第8目 農業協同組合費 (320頁)

予算現額 27万 6,000円

支出済額 24万 5,735円

不用額 3万 265円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農協・農業共済指導事業費	24万5,735円	農業協同組合、農業共済団体等が地域農業の発展を支える組織として活発に活動できるよう、適正な事業運営の確保に向けた指導を行ったことに要した経費。

第10目 農林水産団体検査費 (320頁)

予算現額 139万5,000円

支出済額 123万6,785円

不用額 15万8,215円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農林水産団体検査事業費	123万6,785円	農業協同組合、森林組合、水産業協同組合、土地改良区等、農業共済組合、農業信用保証団体の健全な育成を図るため、組織、業務及び会計の処理状況について、法に基づく検査の実施に要した経費。

第12目 農業経営対策費 (322頁)

予算現額 3億5,770万2,000円

支出済額 3億2,956万2,083円

繰越額 1,022万3,000円

不用額 1,791万6,917円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
獣害につよい地域づくり推進事業費	2億3,901万844円	鳥獣被害防止特別措置法に基づき市町が作成した被害防止計画を達成するために、地域協議会等が取り組む侵入防止柵整備や有害捕獲活動等の支援、及び鳥獣被害対策実施隊等の活動の支援に要した経費。
野生鳥獣管理事業費	3,094万859円	鳥獣保護管理法に基づき、鳥獣保護管理員の配置による狩猟の取締りや指導、狩猟免許の交付及び更新、狩猟者登録事務を行うとともに、鳥獣保護管理事業計画に基づき、鳥獣保護区等の指定・管理やニホンジカの生息状況のモニタリング調査に要した経費。

第13目 農林漁業経営体育成費（322頁）

予算現額 3億3,095万8,000円

支出済額 3億286万2,781円

不用額 2,809万5,219円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
地域農政推進対策事業費	1億7,230万2,653円	効率的かつ安定的な農業経営が、農業生産の相当部分を担うような農業構造を確立するため、認定農業者の育成、農業経営の法人化などの担い手育成対策や、農業経営基盤強化のための農地の利用集積推進に要した経費。

農林水産業版プラットフォーム整備事業費	1億3,056万 128円	担い手の確保・育成や効率的な経営体の育成などの重要課題に対応するため、県、関係機関、関係団体の連携を強化した総合推進体制（農林水産業版プラットフォーム）を確立するとともに、その中核となる支援機関である（公財）三重県農林水産支援センターによる新規就農者及び農業への企業参入の支援、担い手への農地の集積・集約化による農業経営の生産性の向上のための取組に要した経費。
---------------------	---------------	--

第14目 農業試験研究費（324頁）

予算現額 2億 5,852万 9,000円

支出済額 2億 4,022万 901円

不用額 1,830万 8,099円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業技術開発推進費	1億3,177万5,578円	農業の発展に資する高度な技術開発を推進するために要した経費。
農業試験研究管理費	1億 844万5,323円	農業研究所及び各地域研究室（茶業、伊賀農業、紀南果樹、鈴鹿市駐在）の庁舎及びほ場、温室等について、適正な管理運営に要した経費。

第2項 畜産業費（326頁）

予算現額 16億 2,767万 3,000円

支出済額 8億 7,348万 731円

繰越額 8,431万 2,593円

不用額 6億 6,987万 9,676円

繰越額は、

畜産業試験研究管理費 5,014万 5,560円

家畜衛生危機管理体制維持事業費 3,416万 7,033円

であり、事業執行に伴う協議・調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、CSF（豚熱）の防疫措置に要する経費について、県内で新たな発生がなかったことによる不執行であります。

以下、畜産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 畜産振興費（326頁）

予算現額 2億 8,629万 9,000円

支出済額 2億 8,091万 5,975円

不用額 538万 3,025円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
高収益型畜産連携体育成事業費	1億4,291万1,744円	厳しい畜産経営環境の中、本県畜産業の成長産業化を図るため、生産コストの低減や、生産物の付加価値化等に向けた各畜種ごとの課題等の解決への取組等に要した経費。

食肉センター流通対策事業費	1億 515万1,000円	基幹食肉処理施設である四日市、松阪の各食肉センターの運営を担う(株)三重県四日市畜産公社、(株)三重県松阪食肉公社の安定的な経営と安全・安心な食肉流通の促進を図るために要した経費。
---------------	---------------	--

第2目 家畜保健衛生費 (328頁)

予算現額	11億 4,957万 9,000円
支出済額	4億 5,371万 4,882円
繰越額	3,416万 7,033円
不用額	6億 6,169万 7,085円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
家畜衛生防疫事業費	3億2,145万1,490円	CSF発生にかかる防疫措置、CSF感染拡大防止のための飼養豚へのワクチン接種や野生いのししのCSF検査の実施、CSF・高病原性鳥インフルエンザなど、家畜の監視伝染病の発生予防・まん延防止のための畜産農家への立入検査、家畜の飼養衛生管理の指導等に要した経費。
家畜衛生危機管理体制維持事業費	1億3,226万3,392円	CSF等伝染病発生時の危機管理が円滑に対応できるよう、家畜保健衛生所の設備・機器の整備や、畜産農場への防疫資材購入等の支援、野生いのししに対するCSF検査体制の整備等に要した経費。

第3目 畜産業試験研究費 (330頁)

予算現額	1億 9,179万 5,000円
支出済額	1億 3,884万 9,874円

繰越額 5,014万 5,560円

不用額 279万 9,566円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
畜産業試験研究管理費	9,595万2,440円	畜産研究所における一般運営管理及び家畜管理に要した経費。
畜産業技術開発推進費	4,289万7,434円	県内畜産業の生産性の向上につながる試験研究に要した経費。

第3項 農地費 (332頁)

予算現額 192億 2,816万 4,100円

支出済額 125億 9,799万 6,457円

繰越額 66億 1,748万 3,833円

不用額 1,268万 3,810円

繰越額の主なものは、

高度水利機能確保基盤整備事業費 16億 2,135万 2,000円

県営ため池等整備事業費 8億 6,610万 4,000円

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費 10億 1,593万 3,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整、荒天等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等に

よる執行残であります。

以下、農地費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農地総務費（332頁）

予算現額	3,009万 3,000円
支出済額	2,952万 666円
不用額	57万 2,334円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農地総務費	2,952万 666円	換地処分の清算金及び過年度未登記処理等に要した経費。

第2目 土地改良費（332頁）

予算現額	79億 6,003万 2,600円
支出済額	50億 6,676万 3,138円
繰越額	28億 9,032万 6,500円
不用額	294万 2,962円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
高度水利機能確保基盤整備事業費	31億2,277万4,603円	農地の集積、大規模営農に取り組む意欲ある農業経営体の効率的な営農の実現に向け、用水路のパイプライン化など農業生産基盤の整備に要した経費。

県営かんがい排水事業費	10億1,004万3,619円	農業生産の基礎となる農業用水の確保、適期・適量供給及び農地排水の改良を図るため、水田、畑等における基幹的な農業水利施設の整備・更新に要した経費。
基幹農業水利施設ストックマネジメント事業費	5億8,673万500円	老朽化が進行しているダム、頭首工、排水機場、幹線水路等の基幹的施設の長寿命化を図るため、緊急に必要な補修、補強、更新工事に要した経費。

第3目 農地防災事業費 (334頁)

予算現額	64億4,067万円
支出済額	37億3,994万3,751円
繰越額	26億9,997万7,933円
不用額	74万8,316円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県営ため池等整備事業費	16億3,631万3,000円	ため池、頭首工、水路等の農業用排水施設の老朽化等により発生する、農地、農業用施設、公共施設、人家等への災害を未然に防止するための施設改修に要した経費。
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	10億9,829万2,000円	農地や人家等への多大な浸水被害を防止するための、排水機場等の土地改良施設について、農地等の湛水被害などの被災を軽減し、県民の安全を確保するため、施設の調査、改修及び設備更新に要した経費。
農業用施設アスベスト対策事業費	5億6,730万円	農業用排水施設等における石綿を含有する製品を撤去・交換することで、石綿に起因する影響を未然に防止し、農業経営の安定及び農業の維持を図るために要した経費。

第6目 農地調整費 (336頁)

予算現額	1億 9,370万 5,000円
支出済額	1億 9,104万 3,075円
不用額	266万 1,925円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業委員会及び農業委員会ネットワーク機構助成費	1億6,164万9,988円	農地制度の適切な運用による優良農地の確保や担い手の育成・確保、担い手への農地集積等の促進など、県農業会議及び市町農業委員会の業務に対して助成するために要した経費。

第7目 中山間振興費 (338頁)

予算現額	14億 7,579万 4,500円
支出済額	7億 7,666万 193円
繰越額	6億 9,510万 400円
不用額	403万 3,907円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県営中山間地域総合整備事業費	5億5,646万4,100円	中山間地域における農業・農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた生産及び生活環境基盤の総合的な整備に要した経費。
中山間地域等直接支払事業費	2億 404万9,106円	農業生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生を未然に防止するため、平地との生産条件格差の一定額を農業者等に交付することに要した経費。

第8目 農村振興費 (340頁)

予算現額	20億 9,865万 2,000円
支出済額	17億 6,575万 9,805円
繰越額	3億 3,207万 9,000円
不用額	81万 3,195円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
日本型直接支払事業費	10億6,922万2,805円	農用地、水路、農道などの地域資源の基礎的な保全管理や地域の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動に対する支援に要した経費。
命と暮らしを守る農道保全対策事業費	3億3,985万4,000円	災害時の緊急避難路及び物資の輸送路を確保するため、基幹となる農道等の保全・安全対策のための整備に要した経費。

第9目 国営等推進費 (342頁)

予算現額	10億 2,921万 7,000円
支出済額	10億 2,830万 5,829円
不用額	91万 1,171円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
国営等関連対策事業費	9億5,109万1,309円	地域特性を生かした生産振興や、農産物の安定供給を図るための、大規模な国営農業利水事業等の負担金に要した経費。

第4項 林業費 (344頁)

予算現額	95億 6,768万 2,000円
支出済額	72億 4,317万 2,887円
繰越額	22億 4,708万 4,805円
不用額	7,742万 4,308円

繰越額の主なものは、

治山事業費	8億 7,331万 5,000円
県単治山事業費	8億 3,831万 2,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整、荒天等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、林業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 林業総務費 (344頁)

予算現額	1億 3,663万 5,000円
支出済額	1億 3,234万 6,549円
不用額	428万 8,451円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
森林育成促進資金貸付金	9,504万 600円	森林の公益的な機能を守るため、森林管理等に関し県内の森林組合、三重県森林組合連合会が行う各種林業事業に必要な運転資金を融資するため、農林中央金庫への預託に要した経費。
みえ森林・林業アカデミー設置・運営事業費	3,568万1,520円	平成31年4月に本格開講した「みえ森林・林業アカデミー」において、次代を担う人材育成を目的に、主に既就業者を対象とした基本コースや、選択講座、今後の森林整備の推進に重要な役割を果たす市町職員向けの講座などの実施に要した経費。

第2目 林業振興指導費 (346頁)

予算現額	6億 3,574万 6,000円
支出済額	5億 7,203万 5,730円
繰越額	6,196万 6,495円
不用額	174万 3,775円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
森林整備加速化・林業再生基金事業費	2億6,347万 674円	森林整備加速化・林業再生事業費補助金に係る国庫補助金相当額の国庫への納付や資金融通償還金、利子を基金に積み立てるために要した経費。
林業・木材産業構造改革事業費	1億1,915万7,920円	森林の有する多面的機能の発揮や林業の持続的かつ健全な発展という森林・林業基本法の基本理念を達成するため、間伐材の供給力の強化等を図るために要した経費。

第4目 森林病虫害防除費 (348頁)

予算現額 22万9,000円

支出済額 22万9,000円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
森林病虫害防除費	22万9,000円	森林病虫害等防除法に基づき指定した「保全すべき松林」に対し、市町が実施する予防措置を行うにあたり、参考とするための発生予察事業に要した経費。

第5目 造林費 (348頁)

予算現額 10億9,169万4,000円

支出済額 8億4,907万3,230円

繰越額 2億2,987万3,310円

不用額 1,274万7,460円

となっております。

支出済額の主なもの、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
造林事業費	4億5,176万2,000円	森林の計画的かつ適正な管理を促進し、森林の持つ公益的機能の高度発揮や、資源循環利用が可能な森林資源の質的充実を図る森林整備（国補事業）への助成に要した経費。
災害に強い森林づくり推進事業費	3億7,309万230円	流木となる恐れのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出及び治山施設等に異常堆積した土砂や流木の撤去等に要した経費。

第6目 林道費 (350頁)

予算現額	5億 4,923万円
支出済額	3億 4,786万 6,000円
繰越額	2億 41万円
不用額	95万 4,000円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
林道事業費	3億3,481万3,000円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、林道の開設や舗装の実施に要した経費。

第7目 治山費 (352頁)

予算現額	48億 9,117万 6,000円
支出済額	31億 7,952万 6,009円
繰越額	17億 1,162万 7,000円
不用額	2万 2,991円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
治山事業費	16億4,068万2,000円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、荒廃地等において、治山ダム等による復旧及び予防工事を行うとともに、荒廃の進んだ保安林の機能を向上させるため、本数調整伐等の森林整備に要した経費。

県単治山事業費	15億2,992万3,000円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、人家等に近接する山地災害危険地区などの荒廃森林の復旧や予防工事、既設施設の維持管理等に要した経費。
---------	-----------------	---

第8目 緑化対策費 (354頁)

予算現額	18億 224万円
支出済額	17億 6,592万 9,296円
不用額	3,631万 704円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
みえ森と緑の県民税基金積立金	11億1,486万1,903円	「みえ森と緑の県民税」の税収額と、基金の年度末残高に対応する利子相当額の「みえ森と緑の県民税基金」への積み立てに要した経費。
みえ森と緑の県民税市町交付金事業費	5億3,822万4,108円	市町が地域の実情に応じて創意工夫して、森林づくりの施策を展開するための交付金の交付に要した経費。

第9目 森林総務費 (356頁)

予算現額	3億 969万 2,000円
支出済額	2億 9,907万 1,074円
不用額	1,062万 926円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
森林情報基盤整備事業費	1億4,808万8,270円	効率的な森林管理を促進するとともに、災害に強い森林づくりを効果的に進めるため、航空レーザ測量による詳細な森林資源情報や精度の高い地形データの取得に要した経費。

第10目 林業試験研究費 (358頁)

予算現額	2,249万円
支出済額	2,126万8,703円
不用額	122万1,297円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
林業試験研究管理費	2,031万2,998円	林業研究所の運営並びに施設の設備・機器等の維持管理及び整備等に要した経費。

第11目 野生生物共生費 (360頁)

予算現額	150万6,000円
支出済額	128万5,587円
不用額	22万413円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
野生生物保護事業費	128万5,587円	野生動物に対する保護意識の啓発を図るポスターコンクール、第12次鳥獣保護管理事業計画に基づく傷病野生鳥獣救護の実施、また自然環境保全指導員による巡視活動や情報収集に要した経費。

第12目 自然公園費 (360頁)

予算現額	1億2,704万4,000円
支出済額	7,454万1,709円
繰越額	4,320万8,000円
不用額	929万4,291円

となっております。

支出済額の主なもの、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
自然に親しむ施設整備事業費	4,489万7,172円	国立・国定公園及び長距離自然歩道における自然公園施設の整備に要した経費。
自然公園利用促進事業費	1,797万1,150円	東海自然歩道、近畿自然歩道等県内7施設の維持管理委託等に要した経費。

第5項 水産業費 (362頁)

予算現額	56億4,831万5,000円
支出済額	39億4,552万8,474円
繰越額	16億8,382万1,000円
不用額	1,896万5,526円

繰越額の主なものは、

県営水産生産基盤整備事業費	4億 712万 3,000円
県営受託漁港海岸保全事業費	3億 1,029万 7,000円
県営漁港海岸保全事業費	2億 6,580万 8,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 水産業振興費 (362頁)

予算現額	2億 6,950万円
支出済額	8,144万 4,434円
繰越額	1億 8,025万円
不用額	780万 5,566円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
強い水産業づくり施設整備事業費	3,948万1,102円	水産物の安定供給の確保及び水産業の健全な発展を実現するため、漁業協同組合等が実施する共同利用施設整備に対する助成に要した経費。

第2目 水産業協同組合指導費 (362頁)

予算現額	24万 2,000円
支出済額	21万 9,114円
不用額	2万 2,886円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業協同組合組織強化事業費	21万9,114円	漁業協同組合の合併推進活動及び経営改善支援に要した経費。

第3目 漁業取締費 (364頁)

予算現額	6,144万 3,000円
支出済額	6,052万 7,908円
不用額	91万 5,092円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業取締船整備費	3,338万 824円	漁業取締の機能充実のために漁業取締船「はやたか」の定期検査や、漁業取締船「神島」の浮桟橋更新設計委託等に要した経費。
漁業監督費	2,714万7,084円	漁業秩序を維持するため、関係機関等との連携を密にした漁業取締業務の実施、並びに、漁業取締船及び附属艇の機能維持管理に要した経費。

第4目 漁港管理費 (364頁)

予算現額	434万 3,000円
------	-------------

支出済額 371万 608円

不用額 63万 2,392円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁港管理費	371万 608円	県営漁港の維持管理等に要した経費。

第5目 資源管理費 (366頁)

予算現額 9,133万 2,000円

支出済額 9,075万 9,475円

不用額 57万 2,525円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
栽培漁業推進事業費	5,665万 9,429円	つくり育てる漁業を促進するため、(公財)三重県水産振興事業団に委託し、三重県栽培漁業センターにて行った種苗の生産及び供給に要した経費。

第6目 水産基盤整備費 (366頁)

予算現額 49億 4,363万 3,000円

支出済額 34億 4,005万 2,128円

繰越額 15億 357万 1,000円

不用額 9,872円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県営受託漁港海岸保全事業費	8億6,726万6,000円	津波、高潮、波浪等の災害から、背後の漁業集落における住民の生命及び財産を防護するため、公益上特に必要があると認める地域の堤防や護岸等について、県が市町から受託し事業を実施するために要した経費。
県営水産生産基盤整備事業費	5億8,704万7,000円	大規模自然災害による浸水被害の低減及び生産体制の早期再開や漁業の作業効率向上、荒天時出荷による付加価値化など、水産業競争力強化の実現のため、漁港海岸保全施設と一体となって背後地を守る防波堤などの漁港施設の整備を実施するために要した経費。
海女漁業等環境基盤整備事業費	5億4,294万8,300円	海域環境の悪化等により、海女漁業等の漁業生産力及び水質浄化機能の低下が著しい沿岸海域における自然浄化能力の再生を図るため、藻場造成に要した経費。

第8目 海区漁業調整委員会費 (368頁)

予算現額	1,482万 4,000円
支出済額	1,382万 1,542円
不用額	100万 2,458円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業調整委員会総務費	1,382万1,542円	漁業法による海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費。

第9目 内水面漁場管理委員会費 (370頁)

予算現額	400万 3,000円
支出済額	382万 9,618円
不用額	17万 3,382円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
内水面漁場管理委員会総務費	382万9,618円	漁業法による内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費。

第10目 水産業試験研究費 (370頁)

予算現額	1億 7,371万 5,000円
支出済額	1億 6,836万 2,395円
不用額	535万 2,605円

となっております。

支出済額の主なもの、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
水産業技術開発推進費	7,268万6,469円	産地間競争力を高める技術開発、持続性・安定性・効率性を高めるための技術開発、環境保全のための技術開発に要した経費。
水産業研究施設機器整備費	5,140万 392円	海洋調査事業を推進することを目的とする調査船「あさま」の甲板部、機関部及び機器類の点検を行い、不良個所の補修及び更新を図ることで航海調査時の安全を確保するために要した経費。

第 11 目 水産業経営対策費 (372 頁)

予算現額	8,528 万円
支出済額	8,280 万 1,252 円
不用額	247 万 8,748 円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業近代化資金融通事業費	5,771 万 3,996 円	漁業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。
漁業共済推進事業費	2,070 万 3,031 円	養殖業の漁業経営の安定化を図るため、異常な赤潮による損害を補填する養殖共済の赤潮特約に係る掛金の一部補助、並びに漁業の再生産及び経営の安定化を図るため、漁業共済制度の普及啓発と加入促進に要した経費。

第 11 款 災害復旧費 (472 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	10 億 5,942 万 7,000 円
支出済額	6 億 5,035 万 8,000 円
繰越額	2 億 2,722 万 4,000 円
不用額	1 億 8,184 万 5,000 円

繰越額の主なものは、

治山施設災害復旧事業費	1 億 1,682 万円
林道施設災害復旧事業費	5,027 万 5,000 円

であり、主な理由としましては、施工に伴う協議・調整、荒天等によ

り不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農林水産施設災害復旧費（472頁）

予算現額	10億 1,742万 7,000円
支出済額	6億 3,635万 8,000円
繰越額	2億 622万 4,000円
不用額	1億 7,484万 5,000円

繰越額の主なものは、治山施設災害復旧事業費及び林道施設災害復旧事業費で、施工に伴う協議・調整、荒天等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 耕地災害復旧費（472頁）

予算現額	3億 3,850万 2,000円
支出済額	2億 93万 2,000円
繰越額	3,912万 9,000円
不用額	9,844万 1,000円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
団体営災害耕地復旧事業費	2億 93万2,000円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給に要した経費。

第2目 林野災害復旧費 (472頁)

予算現額	5億 3,518万 1,000円
支出済額	3億 1,928万 9,000円
繰越額	1億 6,709万 5,000円
不用額	4,879万 7,000円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
林道施設災害復旧事業費	2億2,050万4,000円	平成29年、30年及び令和元年に被災した林道の復旧に要した経費。
治山施設災害復旧事業費	9,878万5,000円	平成29年、30年に被災した治山施設の復旧に要した経費。

第3目 漁港災害復旧費 (474頁)

予算現額	1億 4,374万 4,000円
支出済額	1億 1,613万 7,000円
不用額	2,760万 7,000円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県営漁港施設等災害復旧事業費	1億1,613万7,000円	災害により被害を受けた漁港、海岸及び漁場施設の機能を速やかに復旧するために要した経費。

第4項 自然公園等施設災害復旧費（482頁）

第1目 自然公園等施設災害復旧事業費（482頁）

予算現額	4,200万円
支出済額	1,400万円
繰越額	2,100万円
不用額	700万円

繰越額は、施工に伴う協議・調整に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
自然公園等施設災害復旧事業費	1,400万円	平成30年に発生した台風第20号及び第24号により被災した自然公園施設の災害復旧に要した経費。

以上が、農林水産部所管の一般会計令和元年度歳入歳出決算の概要でございます。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算事項別明細書(542頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、過去に農業者に対して貸し付けた農業改良資金と就農施設等資金の償還管理を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	9,746万7,000円
調定額	1億3,632万7,306円
収入済額	9,744万7,737円
収入未済額	3,887万9,569円

収入未済額は、債務者の経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、一般会計への繰出金、国への償還金等であり
ます。

予算現額	9,746万7,000円
支出済額	4,415万2,236円
不用額	5,331万4,764円

不用額の主なものは、予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書(550頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販売ルートを確保するため、三重県地方卸売市場の運営等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、負担金徴収等による諸収入、県債であります。

予算現額	2億 4,186万 8,000円
調定額	2億 4,699万 5,120円
収入済額	2億 4,190万 644円
収入未済額	509万 4,476円

収入未済額は、既に退場した業者の施設使用料等で、経営不振による滞納であり、分割納付等により引き続き債権回収に努めてまいります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保

守管理に要する施設管理費、県債償還金であります。

予算現額	2億 4,186万 8,000円
支出済額	2億 4,133万 1,672円
不用額	53万 6,328円

不用額の主なものは、委託料の入札差金等による執行残であります。

次に、三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（558頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、林業・木材産業経営者等の経営改善、労働災害防止及び林業後継者育成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入、県債であります。

予算現額	5億 3,830万 8,000円
調定額	5億 4,892万 7,011円
収入済額	5億 4,033万 2,122円
収入未済額	859万 4,889円

収入未済額は、林業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、林業改善資金貸付金等であります。

予算現額 5億 3,830万 8,000円

支出済額 4億 1,378万 888円

不用額 1億 2,452万 7,112円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（568頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者の経営改善、生活改善及び青年漁業者等養成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額 3億 5,554万円

調定額 3億 8,042万 1,255円

収入済額 3億 5,479万 6,514円

収入未済額 2,562万 4,741円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めてい

るところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、沿岸漁業改善資金貸付金等であります。

予算現額 3億 5,554万円

支出済額 9万 367円

不用額 3億 5,544万 9,633円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

以上が、農林水産部所管の特別会計令和元年度歳入歳出決算の概要でございます。

以上をもちまして、農林水産部所管の令和元年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。